

PRESS RELEASE

2026 年 2 月 27 日

【ブランド USA】

家族旅行者向けのイベントや新規開業施設の情報を

一般消費者向けデジタルプラットフォーム「AmericaTheBeautiful.com」にて公開

近年、旅行の目的は単なる「観光」から「体験の共有」へと進化しており、家族旅行においても、観光地や名所を巡るだけでなく、世代を超えて価値観や文化、学びを分かち合う有意義な時間を大切に作る旅が広がっています。こうした潮流を背景に、アメリカ合衆国は、多様な歴史・文化・自然資源を有する国として、世代を問わず楽しめる幅広い体験を提供できる旅行先として、あらためて注目を集めています。アメリカ合衆国の公式観光マーケティング機関であるブランド USA は、昨年 10 月より展開している一般消費者向けマーケティングキャンペーン「アメリカ・ザ・ビューティフル」の一環としてこのたび、キャンペーンの公式サイト「AmericaTheBeautiful.com」において、全米各地で開催される子どもから大人まで幅広い世代が楽しめるファミリーイベントの最新情報に加え、新規開業施設や各地域の人気施設の概要を公開しました。

アメリカ北東部

コースタル・メイン植物園 (Coastal Maine Botanical Gardens) — メイン州ブースベイ

広大な敷地を誇るこの植物園は、小さなお子様連れでも安心して楽しめる施設として人気です。園内には散策路や芝生の迷路が整備され、「アルフォンド・チルドレンズ・ガーデン」では体験型展示も充実しています。パペットショーの鑑賞や、園内で飼育されているニワトリとのふれあいなど、子どもたちが楽しめるプログラムも豊富です。お弁当とブランケットを持参してピクニックを楽しむこともでき、園内にはトイレも完備されているため、家族連れで快適に過ごすことができます。

オールド・スターブリッジ・ビレッジ (Old Sturbridge Village) — マサチューセッツ州スターブリッジ

19 世紀のニューイングランドの暮らしを再現する建造物や当時の住居が点在する体験型歴史博物館です。職人による実演や当時の生活を再現したデモンストレーションを通じて、その時代の暮らしや文化を体感できます。一部の建物は車椅子でのアクセスが可能ですが、歴史的建造物の特性上、補助が必要となる場合があります。

クラークス・ベアーズ (Clark's Bears) — ニューハンプシャー州リンカーン

1928 年に開業した、ベビーカーや車椅子でも利用しやすい野生動物をテーマにした施設で、園内ではクマのパフォーマンスショーをはじめとするさまざまなショーが開催されているほか、列車ライドも人気のアトラクションとなっています。また、馬車式の消防車など貴重な歴史的資料を展示するミュージアムも併設されており、家族で楽しみながら学べるスポットとして親しまれています。

バディ・ポー・スレッドドッグ・ケネル(Buddy Paw Sled Dog Kennel) — ニューハンプシャー州ジェフアーンソン

雪のない季節でも車輪付きの専用カートを使用して楽しめるツアーを含め、年間を通じて犬ぞり体験を提供している家族向けの人気施設です。2歳以上の子どもから参加でき、そり犬たちと触れ合いながら、約3キロメートルまたは約8キロメートルのツアーを楽しむことができます。

ビルリクス・ファーム&ミュージアム(Billings Farm & Museum) — バーモント州ウッドストック

酪農場と博物館が一体となった施設で、子ども向けの実演プログラムや動物とのふれあい体験を通じて、農場の暮らしや酪農の歴史を学ぶことができます。ビジターセンター、牛舎、展示エリア、トイレは車椅子で利用可能で、歴史的建造物であるファーム・マネージャーズ・ハウスについては、一部エリアで車椅子によるアクセスが可能です。

ベン&ジェリーズ・ファクトリーツアー(Ben & Jerry's Factory Tour) — バーモント州バーリントン

世界的に有名なアイスクリームブランドの工場を見学できる人気ツアーで、製造工程の紹介や試食体験を楽しむことができます。敷地内の「フレーバー・グレイブヤード」では、販売終了となった数十種類のフレーバーを墓石に見立てて紹介するユニークな展示が並び、遊び心あふれる「ベン&ジェリーズ」の歴史を楽しく振り返ることができます。

アメリカ中部大西洋岸

ファミリー・ヒストリー・センター(Family History Center) — ニューヨーク州エリス島

エリス島国立移民博物館内にある「ファミリー・ヒストリー・センター」では、エリス島を經由してアメリカへ渡った移民に関する記録を調べることができます。約6,500万件に及ぶデータベースには、乗客名簿や乗船記録などが収められており、アメリカ移民の歴史をより身近に感じることができます。

ニュー・ビクトリー・シアター(New Victory Theater) — ニューヨーク州ニューヨーク市

ブロードウェイ地区に位置する、開館30年を迎える歴史ある劇場で、期間限定の演劇公演をはじめ、サーカスや世界各国のアーティストによる多彩なパフォーマンスが披露されます。上演プログラムごとに年齢ガイドラインが設けられており、大人から子どもまで安心して観覧を楽しむことができます。また、無料の参加型イベントも開催されており、気軽に舞台芸術に触れられる施設として親しまれています。

アメリカン・ドリーム・モール(American Dream Mall) — ニュージャージー州イストラザフォード

大型複合エンターテインメント施設「アメリカン・ドリーム」内には、アメリカ国内最大規模の単独店舗となる「トイザらス」のグローバル旗艦店があります。豊富なおもちゃやゲームの品揃えに加え、プレイゾーンやクライミング遊具、インタラクティブ展示、さらには店内を巡る列車ライドも備え、家族連れに人気のスポットとなっています。また、近隣にある「ニコロデオンのユニバース」は、北米最大級の屋内テーマパークで、約3万4,000平方メートルの広大な敷地に、ニコロデオンをテーマにした30以上のライドやジェットコースターをはじめ、年間を通じて楽しめる多彩なアトラクションが揃っています。

ナショナル・アビアリー(National Aviary) — ペンシルベニア州ピッツバーグ

大小さまざまな鳥たちを間近に観察できるユニークな屋内型施設で、園内は歩いて回れる開放的な

囲い込み式の展示空間となっており、色鮮やかな鳥たちと同じ空間で過ごすユニークな時間を楽しむことができます。施設内では、ナマケモノに遭遇できることもあり、定期的に行われる餌やり体験も人気を集めています。

スミソニアン協会関連施設 (Smithsonian Institution) — ワシントン D.C.

スミソニアン協会が運営するワシントン D.C.各地に点在する 17 の美術館・博物館および国立動物園は、すべて入館無料※で、家族連れで楽しめる文化施設が充実しています。「国立航空宇宙博物館」や「国立自然史博物館」は特に人気の施設です。世界有数の切手コレクションを誇る「国立郵便博物館」のような、知る人ぞ知る魅力的な施設もあります。さらに、「国立自然史博物館」や「国立アメリカ歴史博物館」などの一部施設では、子どもと保護者が館内に宿泊できる「スミソニアン・スリープオーバー」と題した人気プログラムも実施されています。

※一部の人気施設では、日時指定チケットが必要となる場合があります。

アメリカ中西部

チルドレンズ・ミュージアム・オブ・インディアナポリス (Children's Museum of Indianapolis) — インディアナ州インディアナポリス

インディアナポリスにある世界最大級の児童向けミュージアムで、5 階建ての館内には、蒸気機関車や歴史的なメリーゴーラウンド、恐竜の化石展示、演劇パフォーマンス、科学ワークショップなど、子ども連れの来館者が一日中楽しめる多彩なプログラムが揃っています。常設展示に加え、定期的に入れ替わる企画展示も行われていることから、リピーターにも人気となっています。

ザ・ラビット・ホール (The Rabbit Hole) — ミズーリ州カンザスシティ

児童文学をテーマにした没入型ミュージアムで、「不思議の国のアリス」「おさるのジョージ」「おやすみなさいおつきさま」など、世代を超えて愛されてきた名作の世界を紹介しています。館内には絵本の世界観を再現した幻想的な空間が広がり、インタラクティブな体験や遊び心あふれる展示、想像力を刺激するプレイエリアなどを通して、読書の楽しさと体験型アクティビティが融合されています。物語の世界に入り込むような特別な体験を楽しむことができ、子どもから大人まで一緒に創造性を育みながら充実した時間を過ごすことができます。

シティ・ミュージアム (City Museum) — ミズーリ州セントルイス

再利用素材を活用して造られた、4 階建ての巨大な屋内遊戯施設で、館内には滑り台やトンネル、立体的なアスレチック遊具が張り巡らされており、まるで冒険の世界に入り込んだかのような体験を楽しむことができます。ツリーハウスや、バネ仕掛けでボールを発射する巨大ピンボール・マシーン、「世界最大の鉛筆」といったユニークなインスタレーションも随所に配置されており、子どもから大人まで想像力を刺激しながら、ダイナミックな空間を存分に満喫することができます。

ミネソタ・ステートフェア (Minnesota State Fair) — ミネソタ州セントポール

全米でも屈指の来場者数を誇る、年に一度開催される大規模な州主催の祭典「ミネソタ・ステートフェア」は、本年 8 月 27 日からレイバーデー (9 月 7 日) までの 12 日間にわたり開催されます。地元では「ザ・グレート・ミネソタ・ゲットトゥゲザー」の愛称で広く親しまれており、これは「ミネソタ最大の大集合」といった意味合いで、州内外から多くの人々が一堂に会することを意味しています。開催期間中

は、農畜製品の品評会や展示、ロデオ、ライブエンターテインメントのほか、バラエティ豊かなグルメ屋台が立ち並び、会場は連日多くの来場者でにぎわいます。カーニバルのような華やかな雰囲気の中で、地域の農業や文化、食の魅力を存分に体験できます。

ウィスコンシン・デルズ (Wisconsin Dells) — ウィスコンシン州ウィスコンシン・デルズ

「世界のウォーターパークの首都」と称される「ウィスコンシン・デルズ」には、屋内外あわせて多数のウォーターアトラクション施設が揃っています。同施設最大の見どころのひとつである「ランド・オブ・ナチュラ」は、空気で膨らませたアメリカ最大級の大型水上アスレチックを備える、湖を舞台にしたアウトドア施設です。浮遊型の遊具やスライダーなどが湖上に設置されており、広大な自然環境の中で思いきり体を動かすことができます。また、「マウント・オリンパス・ウォーター&テーマパーク」では、高さ約3メートルの波が立つウェーブプールや、全米屈指の高さを誇るウォータースライダー、さらに世界初の回転型ウォータースライダー「メデューサズ・スライドホイール」など、多彩なウォーターアトラクションを楽しめます。

ルイビル・メガ・キャバーン (Louisville Mega Cavern) — ケンタッキー州ルイビル

かつての石灰岩採掘場を活用して造られた屋内型アドベンチャーパークで、広大な地下空間を舞台に、ほかでは味わえないユニークな体験を楽しめます。世界で唯一の地下ジップラインをはじめ、吊り橋やロープを渡る高所アスレチック、ガイド付きトラムツアーなど、多彩なアクティビティを提供しています。天候に左右されることなく、スリルと探検気分を満喫できます。

アメリカ南部

ウォルト・ディズニー・ワールド (Walt Disney World) — フロリダ州レイクブエナビスタ

ウォルト・ディズニー・ワールドにある4つのテーマパーク、「マジックキングダム」、「エプコット」、「ディズニー・ハリウッド・スタジオ」、「ディズニー・アニマルキングダム」では、身長制限のないアトラクションが多数用意されており、小さなお子様からシニア世代まで幅広く楽しむことができます。マジックキングダムの「イツ・ア・スモールワールド」は、色鮮やかなボートに乗って進むアトラクションで、世界各国の文化をテーマにしたシーンを巡ることができます。また、「ウォルト・ディズニー・ワールド鉄道」では、園内のさまざまな景観を眺めながら、パーク内をゆったりと一周する列車の旅を楽しむことができます。

ウィーキーワチー・スプリングス州立公園 (Weeki Wachee Springs State Park) — フロリダ州ウィーキーワチー

水中アクロバットを披露するライブマーメイド(人魚)ショーで知られるユニークな州立公園で、透明度の高い天然の湧水を舞台に、幻想的なパフォーマンスが繰り広げられます。ガラス越しに水中ショーを鑑賞できる劇場を備え、長年にわたり多くの来園者に親しまれています。園内にはピクニックエリアのほか、カヤック体験や、透き通ったウィーキーワチー川を巡るリバーボートクルーズも運行され、豊かな自然を満喫できるアクティビティが充実しています。

ドロシア・ディックス・パーク (Dorothea Dix Park) — ノースカロライナ州ローリー

「みんなで作る、みんなのための公園」をコンセプトにした都市公園では、リサイクルアート活動家として世界的に活躍するトーマス・ダンボ氏が制作した巨大な木製彫刻のインスタレーションを鑑賞し

ながら、園内を散策することができます。園内には約 1 万平方メートルのドッグパークも併設されています。さらに、アメリカ南東部最大級のアドベンチャーパーク「ギブソン・プレイ・プラザ」には、高さ約 30 メートルの大型ブランコや、光や音の演出が施された迷路を歩いて楽しめる体験型アトラクション、噴水や水遊びエリアなど、多彩な施設が揃っています。

グランドファーザー・マウンテン(Grandfather Mountain) — ノースカロライナ州リンビル

エレベーターを使って、全長約 70 メートルの「マイル・ハイ・スウィングング・ブリッジ」へアクセスすることができます。標高約 1,600 メートルに位置する吊り橋からは、ブルーリッジ山脈の壮大な景色を一望できます。また、シャトルサービスも運行しており、近郊の豊かな自然エリアを気軽に散策できるのも魅力です。

クロティルダ:ザ・エキシビション(Clotilda: The Exhibition) — アラバマ州モービル

2023 年にナショナル ジオグラフィック誌により「全米で訪れるべき新しい博物館」のひとつとして紹介されたのが、歴史あるアフリカタウン地区に位置する「アフリカタウン・ヘリテージ・ハウス」で、同施設では現在、モービル歴史博物館と提携した「クロティルダ:ザ・エキシビション」展を開催しています。本展示では、違法に 110 人のアフリカ人をアメリカへ連れてきた最後の奴隷船として知られる「クロティルダ号」と、その歴史に関わった人々の物語を紹介しています。歴史的出来事とその記憶を未来へ伝えるとともに、その遺産を受け継ぐ子孫たちの歩みを伝える“生きた記念碑”としての役割も果たしています。

ダックスフンド・ダービー(Dachshund Derby) — ミシシッピ州スタークビル

「スタークビル・ダックスフンド・ダービー」は、2023 年にスタートしたイベントで、ダックスフンドによる世界最大級のチャリティレースとして注目を集めています。国内外から高い評価を受けている同レースでは、256 匹ものダックスフンドたちが芝生の特設トラックを一斉に駆け抜ける光景を見ることができます。会場周辺にはスナックやアート関連のブース、マーケットなども並び、家族で楽しめるお祭りムードに包まれます。今年は 4 月 25 日・26 日の 2 日間にわたり開催されます。

ドリーウッド(Dollywood) — テネシー州ピジョンフォージ

風光明媚なスモーキー山脈に囲まれた、開業 40 周年を迎えるテーマパークで、園内には 50 以上のライドやアトラクションが揃い、子どもから大人まで幅広い世代が楽しむことができます。幼児向けには蒸気機関車「ドリーウッド・エクスプレス」が人気のほか、スリルを楽しみたい子どもには「ドラゴンフライヤー」や「ファイアーチェイサー・エクスプレス」などのコースターも揃っています。さらにこの春には、年長の子どもやティーン向けの新アトラクション「ナイトフライト・エクスペディション」も登場予定です。

北米最大の都市型コウモリ群生地(North America's Largest Urban Bat Colony) — テキサス州オースティン/ kongress・アベニュー・ブリッジ

テキサス州オースティンのダウンタウンとサウス・オースティンを結ぶ kongress・アベニュー・ブリッジは、市内を象徴するランドマークのひとつです。毎年 3 月中旬から 10 月中旬にかけて、この橋では壮大な自然の営みを目にすることができます。約 150 万匹のメキシコオヒキコウモリが夕暮れの空へと一斉に飛び立つ光景は圧巻です。さらに 7 月中旬には約 75 万匹の子どものコウモリも加わり、群

れの規模は一層大きくなります。橋の上から観賞できるほか、カヤックやボートツアーに参加すれば、水上から大群が空へ舞い上がる瞬間を間近で観察することができます。

アメリカ宇宙ロケットセンター(U.S. Space & Rocket Center) — アラバマ州ハンツビル

「地球最大級の宇宙博物館」とも称されるアメリカ宇宙ロケットセンターでは、体験型展示やそびえ立つロケットの実物展示、サターン V 型月面ロケット(Saturn V)をはじめとする宇宙関連機材を間近に見ることができます。子ども向けシミュレーターや没入型のプラネタリウムショーに加え、本格的な宇宙飛行士訓練体験プログラムも充実しています。世代を問わず宇宙を学び体験できる施設です。

アメリカ南西部

ヒューストン・ライブストック・ショー&ロデオ(Houston Livestock Show and Rodeo) — テキサス州ヒューストン

世界最大級のロデオのひとつとして知られるのが、「ヒューストン・ライブストック・ショー&ロデオ」です。毎年多くの来場者を集めるヒューストンの一大イベントで、今年は3月2日から22日まで開催されます。会場には子ども向けのカーニバルエリアが設けられ、牛や馬などのデモンストレーションや、動物とのふれあい体験など、家族で楽しめるプログラムが充実しています。なかでも人気なのが、“子ども版ロデオ”とも云える「マトン・バスティン」です。幼い子どもたちが羊にまたがって挑戦する競技で、会場を大いに盛り上げます。

バックキーズ(Buc-ee's) — テキサス州ルーリング

アメリカ各地でガソリンスタンド併設型ストアを展開するチェーン「バックキーズ」ルーリング店は、同チェーン最大の規模を誇ります。約7千平方メートルの広大な売り場面積を有し、店内にはユニークなスナックや本格バーベキュー、オリジナルグッズがずらりと並び、旅の途中で思わず立ち寄りたくなるスポットです。加えて、全長約80メートルを誇る世界最長級のカーウォッシュも併設されています。

インディアン・プエブロ・カルチュラル・センター(Indian Pueblo Cultural Center) — ニューメキシコ州アルバカーキ

ニューメキシコ州に暮らすプエブロ族の文化を称える、活気溢れる文化交流施設で、伝統舞踊のパフォーマンスや定期的に入れ替わる展示、体験型の文化プログラムを通じて、先住民文化への理解を深めることができます。館内にはレストランも併設されており、「フライブレッド」(fry bread)など先住民の伝統料理を味わうことも出来ます。

ミュージカル・インストゥルメント・ミュージアム(MIM/Musical Instrument Museum) — アリゾナ州スコッツデール

世界各国ほぼすべての国から集められた4,200点以上の楽器を展示する、壮観な没入型ミュージアムです。来館者はインタラクティブなヘッドフォンを通じて、展示されている楽器の音色を実際に聴くことができます。さらに、館内では生演奏を楽しめるコンサートが定期的に行われています。

シェラトン・グランド・アット・ワイルドホース・パス(Sheraton Grand at Wild Horse Pass) — アリゾナ州チャンドラー

ヒラ・リバー・インディアン・コミュニティが所有する、ネイティブ・アメリカンの文化を体験しながら滞在

できるラグジュアリーリゾートです。ピマ族とマリコパ族の文化が随所に反映され、館内のスパ施設「アジ・スパ(Aji Spa)」では、部族に伝わるウェルネスの伝統に基づいたトリートメントを提供しています。さらに、部族の食文化に着想を得たダイニングも充実しているほか、この地の歴史や文化について学べるカルチャープログラムも催されています。

ネオン・ミュージアム(Neon Museum) — ネバダ州ラスベガス

ネバダ州ラスベガスにある屋外型の博物館で、街の歴史を彩ってきたヴィンテージ・ネオンサインを保存・展示する施設です。屋外展示エリア「ネオン・ボーンヤード」には、250 点以上のネオンサインが並び、かつてラスベガスを照らしていた象徴的な看板の数々を間近に見ることができます。アメリカの古き良き時代を感じさせるノスタルジックな空間は、シニア層や郷愁を求める来館者からも人気を集めています。

ユニバーサル・キッズ・リゾート(Universal Kids Resort) — テキサス州フリスコ

本年開業予定の、世界的なエンターテインメント企業ユニバーサルが手がける、幼いお子様連れの家族に特化した初のテーマパークです。園内には 7 つの想像力溢れるテーマランドがあり、子ども向けライドやキャラクターとのミート&グリーティング、インタラクティブなショー、視覚や触覚など五感を使って楽しめるセンサリーガーデンなどが揃います。ユニバーサルの人気キャラクターや物語の世界観を家族みんなで体験できる、新たなエンターテインメント空間として注目を集めています。

アメリカ太平洋岸北西部

レッド・ホース・マウンテン・ランチ(Red Horse Mountain Ranch) — アイダホ州ハリソン

乗馬体験やジップライン、立体的な動物模型を的にした 3D アーチェリーコースなど、多彩なアウトドア・アクティビティを楽しめる山岳リゾートです。体験型牧場リゾートとしては珍しいオールインクルーシブ形式を採用しており、宿泊・食事・アクティビティが料金に含まれています。豊かな自然の中で、三世代でもゆったりと滞在を満喫できます。

804トレイル(804 Trail) — オレゴン州オレゴンコースト

車椅子でも安心して利用できる海岸沿いのトレイルで、舗装されたルートが整備されており、広がる太平洋の絶景を気軽に楽しむことができます。アクセシビリティ向上に力を入れるオレゴン州を象徴するインクルーシブな取り組みのひとつで、年齢や身体状況を問わず、自然を満喫できるスポットとなっています。

シスターズ・ロデオ(Sisters Rodeo) — オレゴン州シスターズ

“世界で最も小さくて大きなショー(The Biggest Little Show in the World)”として親しまれる「シスターズ・ロデオ」は、小さな町ならではの温かみのある雰囲気が魅力の伝統的なロデオイベントです。西部開拓時代の伝統文化を祝う一大行事としてこの地域に根付いており、毎年 6 月第 2 週に開催され、今年は 6 月 11 日から 15 日までの 5 日間にわたり実施されます。華やかなパレードに加え、子ども向けロデオも行われ、家族で楽しめるフェスティブな雰囲気に包まれます。

エイプ・ケープ(Ape Cave) — ワシントン州クーガー

アメリカ本土で最長を誇る溶岩洞(ラバチューブ)を探検できるアドベンチャースポットです。ひんやり

とした暗闇の地下空間には、デコボコとした地形やダイナミックな溶岩の造形が広がります。懐中電灯やヘッドランプを手に、神秘的な地底世界を体験できる探検コースとして人気を集めています。

アメリカ太平洋沿岸

サーカス・センター(Circus Center) — カリフォルニア州サンフランシスコ

全米で高い評価を受けているサーカス・スクールです。6歳以上の子どもから大人までを対象に、ジャグリングや前転・宙返り・バク転などのアクロバティックな床運動(タンブリング)、空中ブランコ(トラピーズ)など多彩なプログラムを提供しています。受講生による発表会や第一線で活躍するプロパフォーマーによるショーケースも開催されており、学びと実演の両方を体験できるユニークな施設です。

ルーカス・ミュージアム・オブ・ナラティブ・アート(Lucas Museum of Narrative Art) — カリフォルニア州ロサンゼルス

映画界の巨匠ジョージ・ルーカスが構想・設立した新ミュージアムが2026年9月22日に、オープンします。ストーリーテリングの力をテーマに、映画やイラストレーション、コミックアートなど幅広い“ナラティブ・アート(物語芸術)”を取り上げます。光に満ちたダイナミックな建築デザインも大きな見どころのひとつです。ドラマチックな空間演出のもと、物語が持つ創造性と影響力を体感できる新たな文化拠点として注目されています。

チャールズ M. シュルツ美術館(Charles M. Schulz Museum) — カリフォルニア州サンタローザ

人気コミック「Peanuts」の生みの親であるチャールズ・M・シュルツの世界を紹介するミュージアムです。オリジナル原画やインタラクティブな展示を通じて、シュルツの創作の歩みや作品の魅力に触れることができます。館内には実際に使用されていた仕事机などの貴重なゆかりの品も展示されており、世代を超えて愛される「Peanuts」の温かな世界観を体感できるスポットです。

サンディエゴ動物園サファリパーク(San Diego Zoo Safari Park) — カリフォルニア州エスコンディード

長年愛されてきた人気のサファリパークに「デニー・サンフォード・エレファント・バレー」が新施設として加わりました。アフリカのサバンナをイメージした広大な空間で、複数の視点からゾウを間近に観察することができます。園内には約300種のアフリカ原産植物が植えられており、希少なコケルボーム(南アフリカなどに自生する多肉植物)も見どころのひとつです。

ディズニーランド・リゾート(Disneyland Resort) — カリフォルニア州アナハイム

1955年の開園以来、世界中の人々に愛され続けてきた同リゾートでは2026年8月9日まで、70周年記念イベントを開催しています。開園以来進化を重ね、現在では複数のパークを擁する総合型リゾートへと発展しました。あらゆる世代が楽しめる多彩なアトラクションやエンターテインメントが企画されています。

アメリカ山岳部

ダイナソー・リッジ(Dinosaur Ridge) — コロラド州モリソン

ステゴサウルスの骨も発見された、全米屈指の恐竜足跡化石の名所として知られるスポットで、250以上にのぼる足跡化石を間近に観察できます。風光明媚な丘陵地帯を巡りながら、太古の世界に

思いを馳せることができ、ガイド付きシャトルツアーも催行されています。

ガーデン・オブ・ザ・ゴッズ(Garden of the Gods) — コロラド州コロラドスプリングス

舗装されたトレイルや展望スポットが整備され、印象的な赤い岩の奇岩群を安全かつ快適に楽しめる人気スポットです。セグウェイや自転車、e バイク、ジープ、バスツアーなど多彩な方法で巡ることができ、徒歩での散策もおすすめです。家族連れでも気軽に、壮大な自然景観を満喫できます。

ユタ・オリンピック・パーク(Utah Olympic Park) — ユタ州パークシティ

アルフ・エンゲン・スキーマジウムとユタ・オリンピック・パークでは、ウィンタースポーツの歴史や大会の舞台裏について学ぶことができます。近隣には、2~8 歳の来場者にはキッズ向けクライミング施設が、大人の来場者対象には、ジップラインや、浮き輪型チューブで専用コースを滑り降りるサマーチュービング、山の斜面をそりで滑走するアルパインスライドなど、多彩なアクティビティが揃っています。名物のボブスレー体験も人気で、実際にオリンピックの舞台となったコースで迫力ある滑走を楽しむことができます。

アルパカズ・オブ・モンタナ(Alpacas of Montana) — モンタナ州ボーズマン

アルパカと間近に触れ合える体験型ファームです。人懐こいアルパカに餌をあげたり、抱いたり、リードを持って景色の良いトレイルを一緒に散策したりと、さまざまな体験が楽しめます。ラマとの出会いや、群れを守る頼もしいアナトリアン・シェパード・ドッグとのふれあいも魅力のひとつです。農場内にはエアコン完備のギフトショップがあり、日差しの強い日でも子どもたちがひと休みできるスペースとなっています。なお、最寄りのトイレは車で約 5 分の場所にあるため、事前に立ち寄ってから訪れることをおすすめします。

アメリカ本土以外の州・準州

トロ・ベルデ・アドベンチャー・パーク(Toro Verde) — プエルトリコ/オロコビス

プエルトリコの豊かな自然の上空をジップラインで滑空する、スリリングな体験が楽しむことができます。中でも「トロバイク(ToroBike)」は、世界最長のケーブルバイクコースとしてギネス世界記録に認定されています。最長区間は地上約 320 メートルの高さを誇り、圧倒的なスケールを体感することができます。

ポリネシアン・カルチュラル・センター(Polynesian Cultural Center) — ハワイ州オアフ島ライエ

6 つのアイランドビレッジを巡りながら本格的なポリネシア文化を体験できる人気施設です。音楽やダンス、伝統的なストーリーテリング、体験型アクティビティを通じて、世代を問わず楽しむことができます。家族連れに特に人気なのが、水上パフォーマンス「フキ:ア・カヌー・セレブレーション」です。二つの船体を持つポリネシア伝統の大型カヌーが園内の水路を進み、歌や踊りとともに島々の伝統を紹介します。ハワイで唯一の本格的なウォーターショーとして、多くの来場者を魅了しています。

ラッテ・ストーン・パーク(Latte Stone Park) — グアム/ハガニア

グアムの首都ハガニアに位置する歴史ある都市公園で、比較的平坦で歩きやすい散策路が整備されており、園内では古代チャモロ文化を象徴する巨大な石柱「ラッテ・ストーン」を間近に見ることができます。毎週水曜の夜には、徒歩 10~15 分ほどの場所で「チャモロ・ビレッジ・ナイトマーケット」が



開催されます。ローカルフードや音楽、工芸品が並び、チャモロ文化をより深く体験することができます。

マナガハ島デイトリップ (Managaha Island Day Trip) — 北マリアナ諸島／サイパン

サイパンからボートで約 15 分の場所にあるマナガハ島は、遠浅の海と穏やかな波、整備されたピクニックエリアを備えた、ミクロネシア屈指のファミリーフレンドリーなエクスカージョンスポットです。多くのツアーは、散策しやすくトイレも完備された人気ビーチ「マイクロビーチ」から出発します。透明度の高い海でのシュノーケリングや海水浴をはじめ、子どもから大人まで安心して楽しむことができます。

旅の計画や詳細情報については、ブランド USA の公式ウェブサイト「AmericaTheBeautiful.com」をご覧ください。

「今こそ、家族でアメリカの魅力を満喫する絶好のタイミングです。アメリカ建国 250 周年を祝う記念イベントや、ルート 66 の 100 周年を祝う壮大なロードトリップ、さらにサッカーワールドカップの試合や公式ファンイベント、パブリックビューイングなど、一世代に一度の体験が目白押しです。加えて、60 を超える壮観な国立公園、数多くのスリリングなテーマパーク、美しいビーチリゾート、そして文化溢れる都市が揃うアメリカは、2026 年における家族旅行先の最有力候補といえるでしょう。」(ブランド USA のプレジデント兼最高経営責任者 (CEO)、フレッド・ディクソンのコメント)

上記ニュースの関連高解像度画像素材は、[こちら](#)よりダウンロードいただけます。

■ ブランド USA について

アメリカ合衆国の公式観光促進団体であるブランド USA は、合法的にアメリカへと渡航する旅行者を対象としたインバウンド旅行需要の喚起、米国経済の強化、輸出の拡大、雇用の創出、そして地域社会発展への貢献を使命として掲げています。市場調査の結果に基づいたマーケティング活動と、統一化されたアメリカ旅行業界と政府関連機関の意図を礎に、最新の査証および入国関連の情報を発信し、アメリカ合衆国を世界有数の旅行先として位置づけるべく、活動を展開しています。

ブランド USA は 2012 年の設立以来、旅行業界のパートナーと連携して実施してきたマーケティング施策により、訪米旅行者を 1,030 万人増加させ、約 350 億ドル(約 5 兆 2,500 億円／1ドル=150 円換算)の消費を創出し、その経済効果は累計で 760 億ドル(約 11 兆 4,000 億円)に達しています。また、これらの取り組みによって年間平均約 4 万件の雇用を支え、100 億ドル(約 1 兆 5,000 億円)の税収を生み出しています。これらの成果はすべて、米国納税者の負担なしで実現されており、1 ドルの投資にあたり 20 ドル(約 3,000 円)の経済的リターンを生み出しています。

当リリースに関するお問い合わせ先

ブランド USA 日本事務所 (広報担当: 早瀬、水口、野間)

TEL: 03-6261-5385 E-mail: BrandUSAJapan@aviareps.com